



オンライン講演

「家族とコミュニティで支える医療、

暮らしの保健室とマギーズ東京」

不安と隣り合わせにあるがん患者やその家族、友人などが気軽に立ち寄り、相談のできる居場所「マギーズ東京」についてセンター長で共同代表理事の秋山正子さんに講演いただきます。

また、秋山さんが設立し、今や全国にひろがる「暮らしの保健室」の活動についてもお話しいたします。

■ 配信開始日時：2022年12月24日（土） 午前11:00～

■ 形式：YouTube Liveによる配信 <https://onl.bz/5DR6pxe>

※初回配信以降はいつでも視聴可能です。

■ 講演者：秋山正子さん（認定NPO法人マギーズ東京共同代表理事、暮らしの保健室室長）

対談者：ソフィアの訪問看護師、病院看護師

■ 聴講対象者：ご興味がある方はどなたでもご視聴いただけます。

■ 主催：上智大学ソフィア会（担当 社会貢献推進委員会）

■ お問い合わせ先：上智大学ソフィア会社会貢献推進委員会 info@sophiakai.gr.jp



秋山正子（あきやままさこ）さん

1973年聖路加看護大学卒業後、臨床経験を積み、看護教育にも従事。実姉のがん闘病を機に在宅ホスピスに出会い、訪問看護に目覚める。訪問看護ステーション制度初年度より(1992年)東京都新宿区を中心に訪問看護を開始。2008年、英国のマギーズキャンサーケアリングセンターを知り、2011年7月にこのマギーズセンターのコンセプトを活かした「暮らしの保健室」を開設し、病院でも家でもない第3の場所での相談支援を始めた。本格的ながんと共に歩む人と家族・友人のための相談支援の場「マギーズ東京」を2016年10月、江東区豊洲にオープンするに至った。2019年第47回フローレンスナイチンゲール記章を国際赤十字社より受章している。